

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	きれいなまち推進計画事業			事業コード	2040
担当課等	所属名	環境部 資源循環推進課	担当係名		
	課長名	環境部 資源循環推進課	担当者名	環境部 資源循環推進課	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	地球環境への貢献	コード 3
	基本事業	廃棄物の発生抑制・再利用・再生利用	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 1目 きれいなまち推進事業(006-01) 一般会計 4款 2項 2目 塵芥収集運搬委託事業(001-04)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 19年度～)		
事務事業の概要	町内会、きれいなまち推進協議会と協働で「きれいなまちもりおか30万人の推進プラン」を策定し、ごみ問題の解決のために、できることからすぐ実行していくとするもの。					
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、盛岡市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例、盛岡市一般廃棄物基本計画、盛岡市ごみ減量化行動計画					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
ごみの問題に関する苦情、要望、問い合わせが年間2万件を超える状況の中、問題の解決を目指し、町内会やきれいなまち推進協議会の意見を取り入れた具体的な行動計画を策定することにした。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
策定会議を開催し、町内会、きれいなまち推進協議会、市が一体となって取り組む本事業は、ごみ問題解決に有効であるという評価を受けている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
平成22年土から盛岡・都南地域でのプラスチック製・紙製容器包装の分別収集が始まり、地域と協働でのごみ分別意識の向上をこれまで以上に図っていく必要がある。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民、事業所	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市民 B. 事業所 C.	単位 人 事業所 単位
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 町内会、学校等、事業所、不動産会社への訪問啓発、ごみ早期収集の実施 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 町内会、学校等、事業所、不動産会社への訪問啓発、ごみ早期収集の実施	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 早期収集を図った地区世帯数 B. 訪問啓発件数 C.	単位 世帯 単位 件 単位
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	ごみの分別方法の周知徹底を図るとともに、収集時間を短縮することで市民サービスの向上を図る	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 苦情等の電話件数 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】 B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】 C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位 件 単位 単位
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	廃棄物の発生が抑制され、資源の再利用、再生利用が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	家庭系一般廃棄物の1人1日あたりの排出量(単位:g) 事業系一般廃棄物の年間排出量(単位:t) リサイクル率(単位:%)	

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:ごみ問題の解決により、苦情等が減っていくものであるため。
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない その内容:早期収集の推進及び啓発活動の充実により向上させることができる。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある その内容:啓発活動の廃止・休止はごみ問題を増やすことにつながる。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない 事業名:きれいなまち推進事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input checked="" type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない その内容:きれいなまち推進員制度を中核とする同事業は、プランを実行していくための重要な手段であり、現在も連携しながら進めているもので、今後も一層連携を深め成果を上げていく必要がある。
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない 理由:元々事業費がないため。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない 理由:正職員の非常勤職員化を図りながら人員を確保してきたものであり、これ以上の削減はできない。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない 理由:
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない 理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること ごみ問題の変化に柔軟に対応して、プランも具体的な成果・目標を盛り込みながら随時改善していき、関連事業との連携を強めながら成果の向上を目指していく。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)</p> <p>議会や廃棄物対策審議会、ごみ減量資源再利用推進会議、ごみ問題懇談会、ごみ減量資源再利用懇談会、きれいなまち推進懇談会などで出された意見を踏まえつつ、町内会、きれいなまち推進協議会と一体となって問題点を整理していく必要がある。また、プラスチック・紙製容器包装の分別収集開始による質問・意見が増えることは必死だが、最小限に抑えられるように取り組んでいく。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <table border="0"> <tr> <td>① 必要性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td>○ 妥当</td> <td>● 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 必要性	● 妥当	○ 見直し余地あり	② 有効性	○ 妥当	● 見直し余地あり	③ 効率性	● 妥当	○ 見直し余地あり	④ 公平性	● 妥当	○ 見直し余地あり	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>盛岡市廃棄物処理基本計画及びごみ減量行動化計画に基づき、計画目標を達成するため、きれいなまち推進員及び町内会・自治会と協働で取組んでおり、今後も具体的な成果・目標を盛り込みながら運動を進める必要がある。</p>
① 必要性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
② 有効性	○ 妥当	● 見直し余地あり												
③ 効率性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
④ 公平性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止							
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携												
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止													
														
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>毎年、具体的実施目標や重点活動を、きれいなまち推進員及び町内会・自治会等と話し合い、30万市民の運動となることを目指して、身近なプランとして作成する必要がある。</p>														